後日提出書類　・個人番号　・所得証明（父・母・その他）　・口座　・被用者確認　・同意書　・その他（　　）

記入例

児童手当
特例給付　認定請求書

（提出先）　大阪市長

※太枠の中だけ記入してください

（認定・福祉）番号		区分	被 ・ 非	提出年月日	令和・西暦　元年　8月　1日
請求者	フリガナ　オオサカ　タロウ		性別	児童との続柄	生年月日
	氏名　大阪　太郎		男	父・母 その他（　）	昭和・平成・西暦　2年　2月　19日
	現住所	北区　中之島1丁目3番20号		公的年金加入状況	
				加入の種類	1 厚生年金　2 共済組合　3 国民年金　4 加入してない
	電話番号	06-6208-8181		加入年月日	（加入年月日　昭和・平成・令和27年12月24日）
	職業又は勤務先	○○工務店株式会社 電話　06（○○○○）○○○○	請求者個人番号	1 2 3 4	5 6 7 8 9 1 0 1
	1月1日時点の住所	同上 ・ 大阪市内 ・ 大阪市外 （　）			
配偶者	有 無	フリガナ　オオサカ　ハナコ 氏名　大阪　花子 生年月日　平成2年　2月　18日	配偶者個人番号	1 0 9 8	7 6 5 4 3 2 1 0
			配偶者職業	1 公務員　2 被用者　3 その他	
	同居 ・ 別居　住所(別居の場合)：				
	配偶者の1月1日時点の住所　大阪市内 ・ 大阪市外 （　）				
申請理由	1 出生　2 監護するようになった　3 市外転入　4 受給者の変更　5 その他（　）				
振込先※	金融機関(右づめ)	1 2 3 4	○○　銀行 ・ 信用金庫 ・信用組合　（　）		1 普通 2 当座
	支店コード(右づめ)	1 2 3	○○　支店・出張所	口座番号（右づめ）	1 2 3 4 5 6 7
	ゆうちょ銀行※口座が5桁－8桁の方はここに記入（右づめ）	1 4 5 6 0	－	1 2 3 4 5 6 7 1	
	フリガナ　オオサカ　タロウ 口座名義　大阪　太郎		※注　請求者名義の口座を記入してください		

児童※ フリガナ 氏	名	生年月日 どちらかに○をしてください	性別	続柄	同居 海外 別居の別	生計関係	監護の有無	別居中の児童の住所 海外留学開始年月	関係
オオサカ	ヒナタ	平成・令和・西暦	女	子	同居 海外 別居	同一維持	有 ・ 無	平成・令和・西暦　年　月　日	指定 後見 父母
大阪	日向	元年　7月　28日							
		平成・令和・西暦 年　月　日			同居 海外 別居	同一維持	有 ・ 無	平成・令和・西暦　年　月　日	指定 後見 父母
		平成・令和・西暦 年　月　日			同居 海外 別居	同一維持	有 ・ 無	平成・令和・西暦　年　月　日	指定 後見 父母

※注　18歳到達後の最初の3月31日までの間にある児童について記入してください

譲渡所得	有 ・ 無	扶養親族及び児童の数（うち老人控除対象配偶者及び老人扶養親族の合計数）	2 人（　人）

同意書

私が申請した児童手当、特例給付の受給に関する資格認定請求及び受給資格資格認定後の現況届に関し、私の市民税課税状況等について、関係公簿を閲覧されることに同意します。（配偶者についても、必要に応じた関係公簿閲覧の承諾を得ています。）

令和・西暦　元年　8月　1日

住所　■　上記請求書に同じ

請求者氏名　大阪　太郎　印

（配偶者氏名　大阪　花子　）

決裁 担当課長	課長代理	担当係長	担当	備考※所得状況等の詳細については別途資料参照
				提出者 ・本人 ・代理人（　） 本人確認　済 ・ 未　代理権確認　済 ・ 未　代理人本人確認　済 ・未

認定 ・ 却下	認定・却下年月日	令和 ・ ・	通知　号

支払い開始年月	算定基礎児童数		処理	受付	審査	入力	確認
・ 月	人						

【記入上の注意】

平成２８年１月１日より、認定請求書には請求者および配偶者の個人番号（マイナンバー）を記載する必要があります。
認定請求時には、請求者の個人番号が確認できる書類（個人番号カード、通知カード等）と本人確認ができる書類（個人番号カード、運転免許証等）を提示してください。なお、郵送で申請される場合は、請求者の個人番号が確認できる書類（個人番号カード、通知カード等）および本人確認ができる書類（個人番号カード、運転免許証など）の写しを添付してください。
※個人番号カードは、１点で個人番号確認書類、本人確認書類を兼ねることができます。

１　「住所」の欄は、請求者の住民登録の住所を記入してください。
２　印は、スタンプ印以外の印鑑を押印してください。押印に代えて署名（自署）することもできます。
３　「公的年金加入状況」の欄は、請求者が加入している年金等の該当するものを○で囲んでください。なお、「１」「２」を○で囲んだ場合は、厚生年金・共済組合に加入している証明として請求者の健康保険証の写しを添付してください。（児童の健康保険証の写しは不可。）
※健康保険証の写しを提出いただいた場合でも厚生年金・共済組合に加入されている確認が取れない場合は「年金加入勤務証明書」の提出をお願いする場合があります。
４　「配偶者」には、婚姻届を提出していないが、請求者と事実上婚姻関係にある者を含みます。
５　「振込先」の欄は、請求者名義の金融機関の口座を指定し、預金通帳等口座番号が確認できるものを用意してください。（請求者名義以外の名義（配偶者・児童等）には振り込めません。）ゆうちょ銀行への振込みを希望される方は、通帳・カードに記載の「記号番号」（５桁－８桁）をご記入ください。振込専用口座番号には、区保健福祉センター児童手当業務担当で読み替えを行います。
６　「１８歳到達後の最初の３月３１日までの間にある児童」の欄には、請求者が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。以下同様です。）するすべての児童（１８歳到達後の最初の３月３１日までの間にある児童）について記入してください。
７　「監護の有無」の欄は、請求者が児童の面倒をみている場合は「有」、面倒をみていない場合は「無」を○で囲んでください。
８　「同居・海外・別居の別」の欄は、児童と同居されている場合は「同居」を、児童と国内で別居されている場合は「別居」を、別居の児童が海外に居住している場合は「海外」を○で囲んでください。
９　「生計関係」の欄は、請求者自身の子である場合で、請求者がその児童と生計を同じくしているときには「同一」、請求者自身の子でない場合で、請求者がその児童の生計を維持しているときには「維持」を○で囲んでください。
１０　この請求書には、次の書類を添えて提出してください。
①　支給要件に該当する児童のうち、大阪市外に住所を有する児童がある場合は、その児童の住民票の写し
（マイナンバーを利用した情報連携により、児童の住民票の提出を省略することが可能です。）
②　支給要件に該当する児童のうち、請求者自身の子であり、その児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類
③　支給要件に該当する児童のうち、請求者自身の子でない場合は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童に対する養育関係を明らかにすることができる書類
④　請求者が厚生年金・共済組合に加入している場合は、請求者の健康保険証の写し（「３」参照）
⑤　児童が海外に留学している場合は、海外留学等に係る申立書
⑥　請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることが出来る書類
⑦　請求者が未成年後見人である場合は、当該事実を明らかにすることが出来る書類
⑧　この他の書類も必要になる場合がありますので、詳しくは区保健福祉センター児童手当業務担当にお問い合わせください。
１１　この請求書について分からないことがありましたら、区保健福祉センター児童手当業務担当にお問い合わせください。